

平成27年度事務事業評価シート（一般事務事業用）

一般会計【茅野市】

事務事業名	生物多様性の確保事業			事業期間	平成 H26 ~	年度	整理番号	02040110					
担当部署	市民環境部	生活環境課	環境保全係	作成担当者名	上 條 和 也		連絡先	266					
計 画	市民プランにおける位置づけ	有	政策体系	政策	02	第2章 好きなまち・誇れるまち・未来につなぐ環境都市をめざす							
			施策	03	第3節 豊かな自然を守る								
			細施策	03	生物多様性の確保								
			事務事業		-								
予 算 事 業 名				会計コード	001	款	04	項	01	目	06	事業	08
事務事業の概要 (簡潔にわかりやすく)	特定外来植物、特にオオハongoンソウは、近年広範囲に繁茂してきており駆除する必要がある。市民周知の徹底をはかり繁茂拡大を食い止める。												
現状と背景 (どうして)	茅野市では、特定外来植物に指定されているオオキンケイギク、オオハongoンソウ、アレチウリの生息が多く確認されている。これらの外来生物は、茅野市の自然環境に影響を与えたり、農作物に被害を与えたりするため駆除が必要。												
目 的	対 象	受益者 (誰のために)	市民										
		対 象 (直接働きかける)	同上										
	意 図 (どんな状態にしたいか)	市民に周知											
手 段 ・ 方 法 (どうやって)	ホームページ、広報ちの、学校や公共施設などへの周知ポスター掲示。特定外来植物の勉強会の開催。環境美化に関するイベント時に、ボランティアを募っての啓発を兼ねた抜去作業を行う。												
N 評 価 指 標 の 作 成	活動指標	行政活動の結果からつくりだすものは何？	指 標 名 称	単 位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など			最終目標値					
		外来植物の生態勉強会	外来植物の生態勉強会開催数	回	毎年1回以上の開催			1(*)					
		行政区への特定外来生物のパンフレット配布数	行政区、全戸及び公共施設配布枚数	枚	配布数			18000(*)					
	成果指標	成 果 ・ 効 果 は 何 ？	指 標 名 称	単 位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など			最終目標値					
								(*)					
								(*)					

項 目	単 位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度(予算 又は決算額)	平成28年度 事業計画(予算)	
事業費等(a)	円				77,760	124,000	
財源内訳							
国庫支出金	円						
県支出金	円						
地方債	円						
その他特定財源	円						
一般財源	円				77,760	124,000	
職員数	人			0.50	0.50	0.50	
正規職員	人						
嘱託職員	人						
臨時職員	人						
合 計	人			0.50	0.50	0.50	
対 象 (者) 数							
延 利 用 (者) 数 (b)							
単 位 コ ス ト (a)/(b)	円	-	-	-	-	-	
受 益 者 負 担 額	円						
市民一人当たりのコスト	円	-	-	-	1.00	70.00	
D 活 動 指 標	外来植物の生態勉強会開催数	目標	回	2	1	1	
		実績		2	1		
	達成率	%	-	-	100.00	-	
	行政区、全戸及び公共施設配布枚数	目標	枚			18,000	18,000
		実績				18,000	
	達成率	%	-	-	-	100.00	-
-	目標						
-	実績						
-	達成率	%	-	-	-	-	
O 成 果 指 標	-	目標					
	-	実績					
	-	達成率	%	-	-	-	
	-	目標					
-	実績						
-	達成率	%	-	-	-		
備 考	(*) 目標値を年度ごと定めるため、目標値は設定しない。						

事務事業名	生物多様性の確保事業	事業期間	平成 H26 ~	年度	整理番号	02040110	
担当部署	市民環境部	生活環境課	環境保全係	作成担当者名	上 條 和 也	連絡先	266

期	目 標	実 績	課 題
第1期	啓発準備	・茅野ミヤマシロチョウの会と共同でオオキンケイギクを駆除 ・環境自治連合会役員会議へ出席し防除を依頼 ・玉川地区区長会へ出席し防除を依頼 ・河川保全整備推進協議会全体会にて駆除活動を依頼	きれいな花を咲かせる、オオキンケイギク、オオハンゴンソウは特定外来生物であるという認識がまだ少なく感じるため、継続した啓発活動が必要。
第2期	駆除啓発のチラシ・ポスターの作成	・クリーンウォークに併せて駆除作業実施(1.8t) ・啓発チラシ作成・全戸配布 ・啓発ポスター作成・公共施設配布 ・繁茂状況の情報提供	財産区や個人所有地の駆除依頼
第3期	各地区コミュニティセンターへマップ掲示、情報収集	・各地区コミュニティセンターへマップを掲示し、情報提供の呼び掛けの実施	財産区や個人所有地の駆除依頼の継続 駆除状況の把握
第4期	次年度の防除計画の作成及び準備	・年間スケジュールで防除計画を作成	駆除状況の把握の継続 啓発活動の計画の作成

事 中 評 価	
当年度開始後、約6ヶ月が経過し、新たに生じた問題点や環境の変化 啓発チラシを全戸配布したことで、繁茂箇所の情報提供をしていただいたり、駆除を行っていただけるようになった。	今 成 拡 充 後 果 の 現 状 維 持 の 方 向 性 縮 小 方 向 性 休 廃 止
新年度の実施計画・予算要求事項（改革・改善策） 駆除作業に参加していただくボランティアの用に駆除用鍬を購入する。	①
	皆 減 縮 小 現 状 維 持 拡 大 コ ス ト 投 入 の 方 向 性

評価年度	当年度
------	-----

評 価 観 点	妥 当 性					有 効 性					効 率 性					総 合 評 価 判 定
	1	2	3	4	判 定	1	2	3	4	判 定	1	2	3	4	判 定	
チェック					4			レ		3					4	B
課題	市内の繁茂状況の他、地域や市民団体等で実施した駆除活動など、市内における駆除実績を把握することが必要。															
	記号の定義 A：計画どおり事業を進めることが適当 B：事業の進め方に改善が必要 C：事業規模・内容・実施主体の見直しが必要 D：事業の統合、休・廃止の検討が必要															
	前年度総合評価判定															
	前年度評価シート整理番号 02050105															

総 合 評 価	細 施 策 評 価 前					細 施 策 評 価 後				
		ポスター、チラシを配布したことにより、特定外来生物の認識が増え、繁茂状況の情報提供が寄せられることが増えた。					ポスター、チラシを配布したことにより、特定外来生物の認識が増え、繁茂状況の情報提供が寄せられることが増えた。			
	前年度改革・改善策の実施状況					前年度細施策評価における今後の方向性				

改 革 ・ 改 善 策	細 施 策 評 価 前					細 施 策 評 価 後							
	今 後 の 方 向 性	成 果 の 方 向 性	拡 充	②	⑤	⑦	レ	成 果 の 方 向 性	拡 充				レ
		現 状 維 持	③	⑥	⑨			現 状 維 持					
		縮 小	④	⑧	⑩			縮 小					
		休 廃 止	①					休 廃 止					
		皆 減 縮 小 現 状 維 持 拡 大 コ ス ト 投 入 の 方 向 性							皆 減 縮 小 現 状 維 持 拡 大 コ ス ト 投 入 の 方 向 性				
改 革 ・ 改 善 策	特定外来生物を地域の課題として捉えてもらい、駆除活動が行われるような工夫を検討していきたい。					特定外来生物を地域の課題として捉えてもらい、駆除活動が行われるような工夫を検討していきたい。							

最終評価年月日	平成28年4月27日	最終評価責任者	生活環境課長	後 藤 浩 行
---------	------------	---------	--------	---------